

NRU-east
National Railway Workers' Union

No.835 2021年
1月1日

国鉄労働組合東日本本部
港区新橋5-15-5 交通ビル7F
発行責任者 大沼 元
編集責任者 常盤 達雄

1人で悩まず
国労へ相談。
みんなで楽しく
がんばろう!



**「コロナ禍を乗り越え
組合運動」の前進を
確認する年にしよう**

執行委員長 大沼 元



組合員並びにご家族の皆さん、明けましておめでとうございます。

昨年、新型コロナウイルスなる未知の感染症に悩まされる1年となりました。また、今日に至るも感染拡大の収束が見込めない状況がある一方で、ワクチンの開発が最終段階を迎えようとしています。社会的、経済的にも混乱したまま新たな年を迎えることとなりました。くれぐれもご自身とご家族の健康第一を念頭に置き、感染防止対策を徹底されるようお願い申し上げます。

組合運動も困難を期した1年でした。会議や学習会などが開催できず、労働組合として本来必要な現場状況の把握、組合員の声を集約できないものどかしいものでした。労働組合の最高決議機関である定期大会が初めて書面審議による開催になるなど、組合運動の成果と課題を十分に確認できないまま1年を経過することになりました。Web会議ができる環境を整えています。軌道に乗せるまでの間、ご不便をかけますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

JR各社においては、大幅な赤字決算、最終赤字損益予想が発表され、年末手当交渉はかつてなく難航を極めました。現場からの支援にあらためて感謝申し上げます。

JR東日本は「変革2027のスピードアップ」を掲げ、合理化・効率化施策の速度を上げ、加えて始発・最終ダイヤの見直しや運賃設定見直しなどの検討をはじめ、コスト削減策と収益の確保に躍起となっています。会社が置かれる現状については、労働組合としてしっかりと向き合っていかなければなりません。一方、私たち労働組合としてグループ会

社に働くすべての社員、皆さんの雇用と労働条件を守り抜く役割は厳しい情勢だからこそ重要性は高まっています。

東日本本部は労働組合への組織拡大を進め、その影響力を高めていかなければなりません。JR東日本は、労働組合に入らない社員が7割を超える状況で約3年になります。職場の不安、不満、要望等、私たちに寄せられる声が増しに強くなっています。

大会等に寄せられた報告には、「職場改善に期待を込め春闘要求アンケートに協力してくれる若手の皆さんが増えている」「効率化後の職場環境の悪化に対し『働きやすい職場』を業務研究テーマに上げたら、データー調査に積極的に協力してくれる」「社友会代表若手が過半数代表になったが、前年代表の組合員に相談して対応している」職場の皆さんがいます。決して労働組合の存在や必要性は失われてはいません。9月大会以降にも組織拡大は続いていきます。私たちは、改めて労働組合に自信と確信を持ち、組合員一人ひとりが組織展望を切り開いていく決意を固め合う2021年にしていきたいと思います。

政治の場では相変わらずのドタバタ劇が演じられています。コロナ感染症対策、疲弊する経済対策、7万5千人に及ぶ関連失業問題等々で、国民意識と乖離する菅政権の姿が浮き彫りになっています。また、日本学術会議問題や安倍前総理の「桜を見る会」前夜祭の不正会計処理をはじめとする様々な疑惑が次々に明らかになり、菅政権の支持率は下降し始めました。

今年には衆議院議員総選挙が実施される予定です。立憲野党が統一して自・公政権と対峙し、貧困と格差是正、平和と民主主義を実現できる政治の転換を果たさなければなりません。結びになりませんが、本年が組合員・家族の皆さんにとって実り多い年であると共に、全世界がコロナ禍に打ち勝ち明るい年となるようご祈念申し上げます。東日本本部を代表して新年のご挨拶とさせていただきます。

JR東日本ステーションサービス (JESS)社員交流会

国労東日本本部・JESS-U共同開催

**事前アンケートに
たくさんの方の声をあつまる**

**賃金・手当・福利厚生
試験制度・職場環境**

国労東日本本部と、ジェイアール東日本ステーションサービス労働組合（JESS-U）は、12月10日に大崎・南部労政会館において、**合同でJESS社員交流会を開催しました。**

交流会の最初に主催者あいさつした国労東日本本部・大沼委員長は「みなさんが労働組合に加入して数年たち、いろいろ経験して学習して問題意識をお持ちだと思う。職場を改善する、賃金を改善する、そこが組合の役割。自らの労働条件に関心を持って、改善に努めてほしい。間もなく国鉄世代がいなくなる。自分たちがやっていくんだという気概を持ってほしい」と促しました。

**「詳細な作業ダイヤ
によらない駅業務・
棒ダイヤ」
の状況を説明**

「第一部」では、いくつかの駅に導入されている、いわゆる棒ダイヤ（駅職場の作業ダイヤに細かい

指定が無い）をテーマにした交流を行いました。実際に棒ダイヤが導入されている鹿島田駅・竹内さんから「泊まり勤務2人、出勤が遅い日勤が1人。出勤すると泊まり2人でまず、券売機締め切り、入金金機締め切りなど、それぞれの業務を誰がやるか話し合おう。新卒社員も全ての業務を覚えなないとダメ。職場のコミュニケーション・意思疎通が悪いと無理。締め切り作業を2回やってしまった事もあった。しかし、締め忘れも怖い。支店からは『収入管理日だけ気を付けて』だけで、あとは自分達で管理している。また、『実行指針』では●社員



ひとりひとりが業務に責任意識を持ち、考えて仕事をやる。●各自で休憩時間をしっかり管理し、休憩をしっかりと取る。としている」と報告されました。

さらに「職場には、年配者・中堅社員・新卒社員といて、券売機締め切り・出札業務、など面倒な仕事については、社員によって偏りが無いとは言えない。先輩社員の人間性の問題が出てしまう。そうした点については勤務作成担当も気を遣っている。他の駅に通勤に行くくと作業ダイヤがあるの、新卒社員は行かせていない」など、さまざまな現状報告がされました。

**アンケート結果
を基に交流**

「第二部」は、10月にJESS社員を対象に行ったアンケート結果を基に交流を行いました。

最初は賃金や手当に関する話題で、「定期昇給が低すぎる」「会社が出している賃金カーブがあるが、こっちはいかにない」「連合の中小企業の賃金目標にも届かない」「アンケートでは全ての年齢で25万円に達しない。一部の社員に調整給があるが基準がわからない。等級が上がった時には削られる？」「制度化されていない手当も多い」「求めている緊急呼び出し手当は制度化された」などの意見が出されました。

**定期昇給について
不満足回答
実に63%**

続いて、福利厚生・職場環境について交流が行われ、「職務乗車証がほしい」「乗車証は無理と見て、帰省や旅行の際の

補助を求めたらどうか」「健康診断が勤務時間外。厚労省のHPには、勤務時間内が望ましいと書いてある」「JESS

S・Uの要求で、交通費は出るようになってきた」「大駅の委託が増え、繁忙手当の適用を拡大してほしい」「事務室や休憩室清掃の作業ダイヤがあっても、女性区画の清掃が考慮されていない」「安全衛生委員に、使いやすい人を選ぶ」「女性社員も選んでほしい。女性を選ぶと視点が違う」などの意見が出されました。

**昇格審査に
違和感!?**

最後に昇格や試験制度について交流が行われ、「ペーパー試験のほうはつきりしているのでは」「出札がある駅の方が知識・経験などで有利かもしれない」「改札だけ、遺失だけの社員は不利」「勉強しても管区によって国労に対する扱いが違



う」「会社側はコミュニケーションととらえていても、社員側はパワーハラやいじめと取る場合がある。双方のコミュニケーションができていない」などの意見が出されました。最後にJESS・U・池田委員長から「棒ダイヤについての報告はいろいろと参考になりました。今回のアンケート集約の際も、多くの社員に書いてもらい、いろんな思いや期待を感じました。これを参考にしながら、これからの交渉に役立てていきます」などのまとめがされ、交流会は終了しました。

2020年 JESS社員アンケート 調査結果

基本給・昇給額 について

- 中途入社とはいえ、30歳過ぎで手取り20万円以下。低すぎる。
- 等級が上がった時に、調整手当が無くなった貯金ができない。
- 下位職の昇給額1,000円台は低すぎる。
- 他企業の同年代と差が開いていく。
- 未来を考えられない。
- この額では、モチベーションにならない。
- 良い人が入っても、他社に行ってしまう。
- 年収300万円以上になりたい。

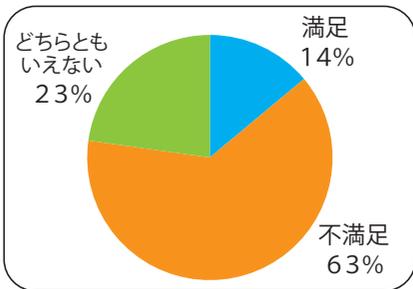
回答者平均年齢：29.8才

男性：81%・女性：19%

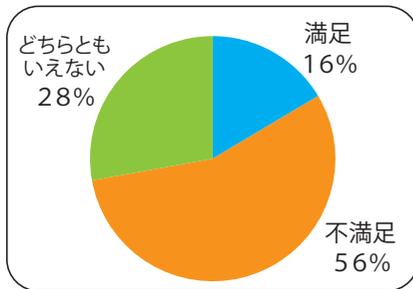
新卒：38%・中途採用：62%

基本給平均：205,690円

【昇給額について】



【基本給について】



諸手当 について

- 住宅手当が低い。社宅が無理なら家賃補助の増額を。
- 繁忙期手当を新幹線駅以外にも広げてほしい。
- 給料安く各路線を見たくても乗りに行けない。
- 前の会社では土休日・祝日手当があった。
- 教える側の実習手当を。



福利厚生 について

- 乗車証は無理だとしても、購入券システムか、交通費補助のシステムの要求はどうだろうか。
- JRグループで働くメリットがない。
- JESSポイントにあまり実用性がない。
- 前職と比べて、健康診断が最低限の項目だけ。

職場環境 について

- 助働先が2ヶ所。制服・制帽が足りない。
- 休憩室がない、狭い。事務室の裏で休憩を取り、食事をしている。
- 寝室がカビ臭い。埃っぽい。シャワー室の環境が悪い。
- 一度清掃業者を入れて徹底的に清掃してほしい。
- 営業施策を進めるのはいいが機器が追いついていない。
- 災害時に逃げ場がない。
- 喫煙スペースがほしい。
- ロッカーが遠い。

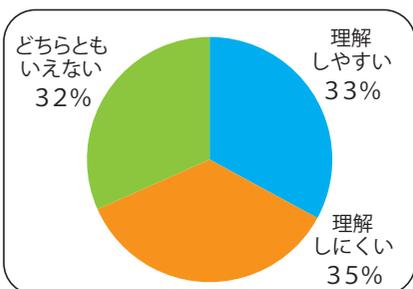
今の業務 について

- 窓口業務や当務も経験したい。
- 駅務管区性を生かして、担務やブロックを超えた業務をしたい。
- 駅によっては全ての業務を体験できない。
- 助働が多すぎて、主動務地の仕事ができない。
- 箇所によってルールが違い、助働者は大変。
- 委員会活動の業務量が多すぎる。
- 異常時のサポート体制を。
- 人員が少なく負担が大きい。

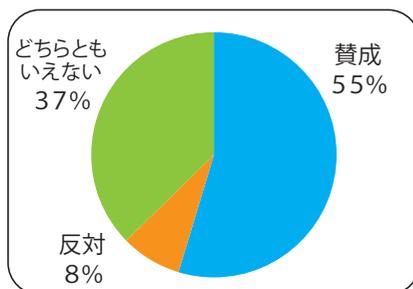
試験制度 について

- 試験による昇格だけでなく、現場での評価も加えてほしい。
- 現状の人事考課の昇格は不明確。
- 社員間で経験にバラつきが。改札だけ、遺失だけの社員もいる。試験に不利。
- 普段の仕事、PT、提出物も考慮して。
- 仕事をさぼり、何もできない人が4等級主任。納得できない。
- 鉄道員だから、座学よりも実践を重視してほしい。

【昇格制度について】



【試験制度について】



<初任給比較>

JESS : [大卒] 201,000 [高卒] 166,000
 JR東日本: [大卒] 185,900 [高卒] 160,100

初任給は高いんだけどね...

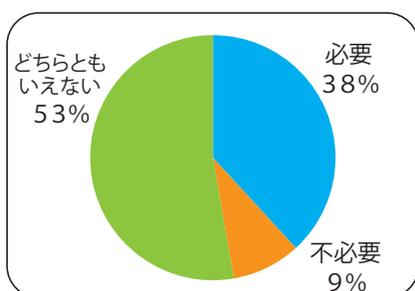
(定昇：1,000円~3,800円)



組合は必要ですか？

- (組合未加入の方の回答)
- 会社を良くしていくためには必要。
 - 組合は必要だが、自分の時間を使いたくない。
 - どのような事を行っているのか知らない。
 - 見える活動をしている所なら入ってもいい。
 - 政治的な集会があるので加入したいとは思わない。

【組合は必要ですか？】



ご協力ありがとうございました

働きやすい社会であるために

女性の視点から、東北労働講座

11月29日、盛岡・国労会館において東北労働講座が開催され、岩手県教職員組合・八重樫千晶副委員長を講師に「誰でもが働きやすい社会であるために大切な事、女性の視点から考える」をテーマに学習を行いました。

第17回国労東北労働講座は、盛岡・秋田・仙台の3地本から組合員が集まり、特に講演内容から女性組合員も多く参加しました。

講演の中で八重樫講師は「若い人は組合に対して『団結がなばろうが怖い』『文句や難しいことばかり言っている集団』などの固定観念があるが、昔から組合をやっている人たちは『組合はこうだ』という固定観念がある。

養護教諭や、栄養士、事務職員など、学校に一人で働く職種がある。こういう人たちこそ横の繋がりが大事。組合事務所には電話相談で組合員以外からの電話が多い。内容はパワハラ、病気療養、産休についてなどが多い。学校は社会を映す鏡であり、保護者の問題、失業、DV。保護者の収入で教育の格差があつてはならない。多くの人と情報を共有して繋がる事が必要

であり、まずはグチのこぼしあいからでも話すことが大事。女性の妊娠・出産に係る制度が変わってきていて、これに取り組む事は、将来の子供たちに係ることであり、日教組女性部の最大の活動となつている。産後だけでなく、産前も8週間の休暇を求めてきた。世の中、特に政治・経済分野では決定するのは男性。しかし今、世界的に若い女性が声を上げてきている。世の中は急速に変わっている。そこに対応しないと、労働組合はやっていけない。組合に加入することで、視野が広がり、自分の可能性を見つけれられる。若い人は勉



強をした人が多い。若い人に合った勉強会の開催を、などの報告・助言を頂き、多岐に渡る内容の充実した講演会となりました。

第8回国労フクシマ交流

原発被災地の今を見る

福島原発関連の被災地における学習と交流を目的とした国労本部主催、第8回「国労フクシマ交流」が11月30日、12月1日に行われました。

その中で、昨年3月に全線開通した常磐線の復旧状況の視察を行い、大野駅、双葉駅間では元々複線の区間を単線化し、旧上り線を避難・保守用

通路として整備されているところも確認しました。特急が停まる大野駅・双葉駅は無人化され、遠隔案内ができるアシスト型MVが設置されています。

夜ノ森駅も無人駅化・橋上化されましたが、取り壊された旧駅舎を模した待合室が、視察を行った当日の11月30日にオ



設置されたアシスト型MV

プンしました。また、駅南側は全ての住宅が柵に囲まれていて、未だに立ち入り禁止になっていました。



[大野駅] 駅以外は柵の中



[夜ノ森駅] 突き当たり右が新待合室

あけましておめでとうございます
本年もよろしく
お願い致します

- | | | |
|-------|-------------|-------|
| 東日本本部 | 執行委員長 | 大沼 元 |
| | 執行副委員長 | 渡辺 信之 |
| | 書記長 | 伊藤 隆夫 |
| | 組織・財政部長 | 武田 幸喜 |
| | 教宣部長 | 常盤 達雄 |
| | 貸対部長 | 佐藤 治 |
| | 業務部長 | 彦田 貴弘 |
| | 調査部長 | 中谷 慎一 |
| | 組織担当部長 | 中村賢太郎 |
| | 特執(貨物担当) | 中村 誠 |
| | 特執(TV・IT担当) | 原子 清貴 |
| | 青年部長 | 和賀 聖司 |
| | 女性部長 | 佐々木久恵 |
| | 会計監査員 | 塩澤 富世 |
| | 書記局 | 小向 清樹 |
| | | 飯島 英樹 |
| | | 小磯 潤一 |
| | | 沓澤 萌加 |

- | | | | |
|--------|---------|--------|-------|
| 鉄道退職者会 | 会長 | 小暮 悦郎 | |
| | 事務局長 | 儀藤 政義 | |
| 国労家族会 | 東日本連合会 | 会長 | 横山由美子 |
| 貨物協議会 | 東日本連絡会議 | 議長 | 眞田 敏幸 |
| | 事務局長 | 中村 誠 | |
| 関東協議会 | 議長 | 眞田 敏幸 | |
| | 事務局長 | 中村 誠 | |
| 東北協議会 | 議長 | 高橋 毅 | |
| | 事務局長 | 木元 敏彰 | |
| 自動車協議会 | 議長 | 丸山 淳一 | |
| | 事務局長 | 兜森 秀昭 | |
| 職能別協議会 | 議長 | 三留 英一 | |
| 運輸協議会 | 議長 | 佐藤 浩 | |
| 運輸協議会 | 議長 | 長谷川 秀夫 | |
| 運輸協議会 | 議長 | 保科 誠司 | |
| 工務協議会 | 議長 | 丸谷 豊美 | |
| | 事務局長 | 打越 定雄 | |
| 電気協議会 | 議長 | 大角 浩 | |
| | 事務局長 | 加藤 英樹 | |
| 工作協議会 | 議長 | 小野 浩美 | |
| | 事務局長 | 和野 裕文 | |

がん治療を幅広く
まとめて保障するがん保険

NEW!
アフラックの
生きるためのがん保険
ALL-in

No.1 がん保険
医療保険
後付特約付帯
令和元年度 インシユアランス生命保険統計年報
約4世帯に1世帯がアフラックの保険に加入
(詳細はホームページをご確認ください)

「生きるためのがん保険Days1 ALL-in」は、がんに関する治療費に加え、治療関連費も幅広くまとめて保障する保険です(所定の支払事由に該当する必要があります)。

アフラック 東京第二法人営業部
TEL.03-3344-1429 FAX.03-3344-2658
P19437 AF-100-2020-0059-200729 2頁/3頁